

平成 23 年 3 月 25 日

各 位

会社名 株式会社ビー・エム・エル
代表者名 代表取締役社長 荒井 裕
(コード番号 4694 東証 第一部)
問合せ先 副社長執行役員 福田 和太
(電話 03-3350-0308)

診療所向け新電子カルテ「クオリス」新発売

EMシステムズと当社が共同開発

株式会社イーエムシステムズ（代表取締役社長：國光浩三、以下「EMシステムズ」）と当社は、クリニック向け電子カルテを共同開発し、4月1日より「QUALIS(クオリス)」(当社側製品名)として発売いたします。「軽快な操作性」と「スピード」を追求したレセコン一体型の電子カルテで、多機能型の「Medical Station (メディカルステーション)」と合わせて幅広いニーズにお応えしてまいります。なお、初期出荷においては、販売対象地域、診療科等を限定して販売の予定です。

新製品の特長

1. 軽快な操作性とスピード

- ・使用頻度の高い用語は、入力用シートに配置してあるため、キーボード入力が不要。
- ・定期的に行う検査、処置などの患者様スケジュールをカルテに記憶させ、診療時に注意を促す「診療アラーム機能」を搭載。
- ・検査の依頼や結果の取込みをオンラインで行い、検査結果をスピーディーに確認。

2. 直感的で分かりやすい画面構成

- ・好みの画面レイアウトをユーザーごとに設定・表示させることが可能。
- ・カルテのレイアウトは、ログイン者毎に3パターンまで登録が可能。

3. 安心のサポート

- ・医療機関内でのデータの二重化により、万一のハードウェア障害時にもシステム復旧が可能。
- ・「リモートアクセス」方式により、操作方法や機能についてのお問い合わせに対し、分かりやすく的確に回答。

4. シンプルな価格体系

- ・基本ソフトは、システム使用権の販売方式とし、定期的な買い替えが不要で毎月のオンライン配信により、常に最新バージョンをご提供。
- ・従来のオプション機能類（医薬品処方チェック、レセプトチェック、候補病名表示、レセプト電算請求 等）を標準装備したシンプルな価格体系。

発売の概要

本製品は、平成 22 年 2 月に EM システムズと当社の合弁により設立した株式会社メデファクトが開発し、初期出荷の段階では、公費対応可能な全国 30 の都道府県に限定されますが、順次対象地域を拡大し、9 月までに、全ての都道府県で販売が可能となる予定です。

当社は、2000 年 4 月にレセコン一体型の電子カルテ「メディカルステーション」をリリースして以来、着実にユーザー数が増加し現在トップクラスのシェアを有しており、医療機関のコスト削減、事務負担の軽減などの経営効率化および患者サービスの向上などをサポートしてまいりました。電子カルテは、今後も国の医療政策の下、レセプトオンライン請求への対応や医療ネットワークへの展開等「医療のインフラ」として確実な普及が見込まれます。このような環境の下、小規模クリニックにおいては、電子カルテの導入コストや運用コストを抑えることが課題であり、機能面とあわせて満足いただける価格帯の製品を実現いたしました。

新製品の価格

販売価格について、一例で表示いたします。

初期費用	240 万円（3 台構成の場合）
月額使用料金	38,000 円/月

- ※ 初期費用には、基本ソフトウェア、ハードウェア 1 式（パソコン本体・液晶モニタ・プリンタ 2 台）、レセプトオンライン請求（プロバイダ契約料、通信費は別途）、導入設定費用、システム講習費用を含みます。
- ※ 導入設定費用、システム講習費用は施設状況によってご提案金額が異なります。
- ※ 月額使用料金は、1 台目を基本料金（28 千円）とし、追加端末 1 台ごとに加算料金（5 千円）が発生します。

新製品の出荷開始時期

平成 23 年 4 月 1 日を予定しています。

以上